

講生の理解が進むとともに、授業運営に的確な助言を得ることで授業の質向上に大いに役立っていることと、上級生自身にとっても学びを深化し成長につなげることができるなど、主体性を育む学修に必須の全学的な取り組みについて紹介いただきます。

講 師： 沖 裕 貴 氏（立命館大学教育開発推進機構教授）

14:05 休 憩

14:20 講 演 「eポートフォリオの導入と活用、今後の課題」

授業支援システムや教務学生システムと連携し、学生による学びの自己評価データや成績情報などを可視化し、学生と教員の双方で学期ごとの目標設定と振り返りを繰り返しながら、授業で何を身につけたか、達成度の自己分析のPDCAを自然に行わせるとともに、卒業までの学修プロセス全体が把握できることで全学での組織的な教育改善を促進している取り組みを紹介いただきます。

講 師： 星 野 聡 孝 氏（大阪府立大学高等教育推進機構教授）

15:20 休 憩

15:30 関連情報提供

「大学教育への提言：未知の時代を切り拓く教育とICT活用」

「大規模公開オンライン講座（MOOC）の活用」

「情報関係補助金の執行状況」

「平成24年度情報投資額調査の結果」

16:30 閉 会

## （２）開催結果

参加状況は、50大学から75名の参加があった。

## 〔他３〕 研究会等のビデオ・オンデマンド配信

大学教員のファカルティ・ディベロップメント、職員のスタッフ・ディベロップメントの貴重な資料として、教育方法及び教材開発、教育・学修支援の情報通信技術活用などの講演、事例紹介の著作権処理済のコンテンツをデジタルアーカイブしてデータベース化し、希望する会員に有料でオンデマンド配信している。コンテンツは23年度146件、24年度144件、25年度139件の計429件となっている。コンテンツの使用環境は、Windows Vista, Windows 7に対応し、追加アドオンソフト（Microsoft Office Animation Runtime、無料でインストール可能）が必要である。

25年度分の配信分担金は、正会員31,500円から52,500円、賛助会員は一律42,000円などで、23年度分はすべて無料としている。利用人数無制限で参加申込みはWebで行っている。